

「若者を戦場に送るな」などの参加者手製のプラカードやのぼりを掲げ、カンショ踊りの方の小気味よい掛け声に合わせて、平和や9条の大切さを訴えながらのウォークでした。道行く人や家の窓から手を振ってくれる人もあり、150人で元気よくアピールしました。



## 軍帽

神戸市在住 公庄 れい

始めに関学グリーンクラブによる男声合唱があった。人間の生命の絶頂期にある男たちの歌声が会場に満ち溢れた。瞬時に私の頭に蘇ったのは紀州の山村のもう人の住まなくなった大きな家の薄暗い仏壇であった。

この家の長男24歳の凛々しい若武者の写真とならんで、まだ子供のような幼さの残る顔に海軍の軍帽を被った五男の写真が飾られている。日中戦争の始めに戦死した兄の志を継いで国を守るのが自分の務めだと思いつめて、反対する親の印鑑を盗んで海軍に志願したのである。そして南方へ送られる船が撃沈され戦うことなく魚の餌になったのである。還ってきた白木の箱には小石が一つと、「陸軍」の軍帽が入っていた。男声合唱の間、私は数え18歳で亡くなったこの叔父を想って泣いていた。

## 安倍暴走に怒りの声

毎週金曜日の晩は、関電神戸支店前から三宮駅前まで「原発やめろ」パレードです。「雨ニモ負ケズ…」「盆暮れ正月も」と続けてきたなか、6月5日は153回目となりましたが、雨風激しく、気温も下がり、今まで一番の荒天。福間さんはじめ、芦屋からの参加者はいつも多いのですが、この日はずぶぬれになりながら、みんな必死に、足を踏み手を振り、「原発やめろ」と声をあげました。

もともとは「原発反対の一点で」始まった行動ですが、この日の「思いの交流」では、辺野古基地やら、戦争立法やら、憲法改悪やら、「みんな根はひとつ」と、安倍政権の暴走への怒りの声が続きました。



さて、「安倍総理は原発やめろ。やめられないなら総理を辞めろ」というコールがあります。それはそれでいいんですけど、小生のホンネは「安倍総理はさっさとやめろ。やめられないならにんげんやめろ」なんです。(これはクチにしたらあかんのでしょねえ) (S)

## 6.21 兵庫大集会・パレードに参加を！

「集団的自衛権行使容認」&「特定秘密保護法」反対

6月21日(日)14時に、三宮東遊園地に集まろう！

兵庫県弁護士会主催で、集会とパレードが開催されます。芦屋「九条の会」も参加します。芦屋「九条の会」の、のぼり旗の下に集まってください。国会で安保法制審議がヤマ場を迎えようとしている今こそ、行動する時です。

みんなで声をあげましょう。(雨天決行)